

退院患者統計のご紹介

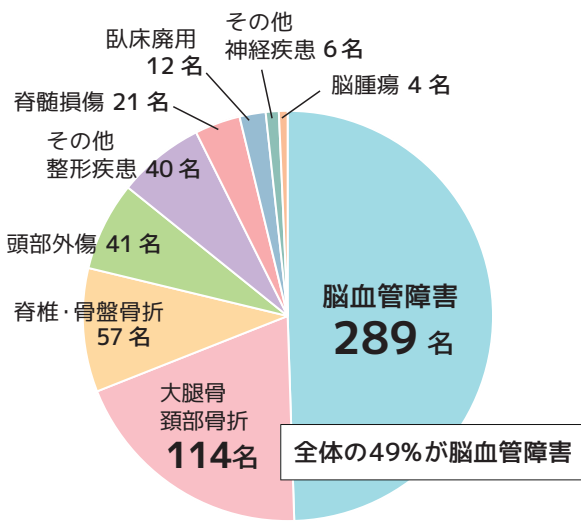
西広島リハビリテーション病院では、退院患者さんの各種統計をデータ化し、「退院患者統計一覧」として毎年公表しています。ここでは 2019 年の退院患者統計一覧から、いくつかのデータをご紹介します。

※ この統計は 2019 年の退院患者さん全体の傾向であり、すべての方が同様の経過をたどるわけではありませんので、ご了承ください。

- 2019 年 1 月～ 12 月までに退院された回復期対象患者さん 584 名を対象としたデータの統計です。
- 脳卒中再発や他疾患での再入院は新規入院患者として数え、同一者の同一疾患での再入院はまとめて 1 回として数えています。

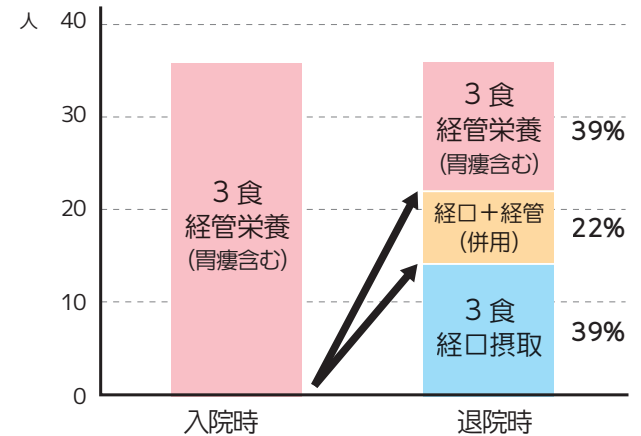
退院患者さん全体の概要 (584 名)

疾患別患者数



経管栄養の改善 (36 名)

※ 入院時の栄養経路が経鼻胃管チューブ(34名)・胃瘻(2名)の方のみ

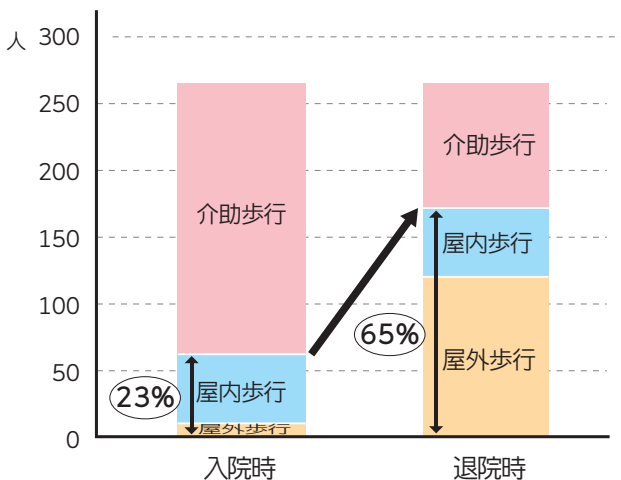


※ 嚥下グレード 1～3 を経管栄養、4～6 を経管+経口、7～10 を経口摂取とした。

※ 入院時に意識障害のあった方もすべて含む。

経管栄養とは胃まで入った管に必要な栄養や水分を注入すること、経口摂取とは口から食事をとることをいいます。

歩行の改善① (脳血管障害：264 名)



※ 屋内を監視または口頭指示で 50m 歩行可能な状況を屋内歩行、屋外を監視以上で歩行可能な状況を屋外歩行、手つなぎ歩行以下を介助歩行とした。

※ %は屋内歩行+屋外歩行の数字を示している。

歩行の改善② (大腿骨頸部骨折：47 名)

※ 受傷前に屋外歩行可能であった 47 名のみ

